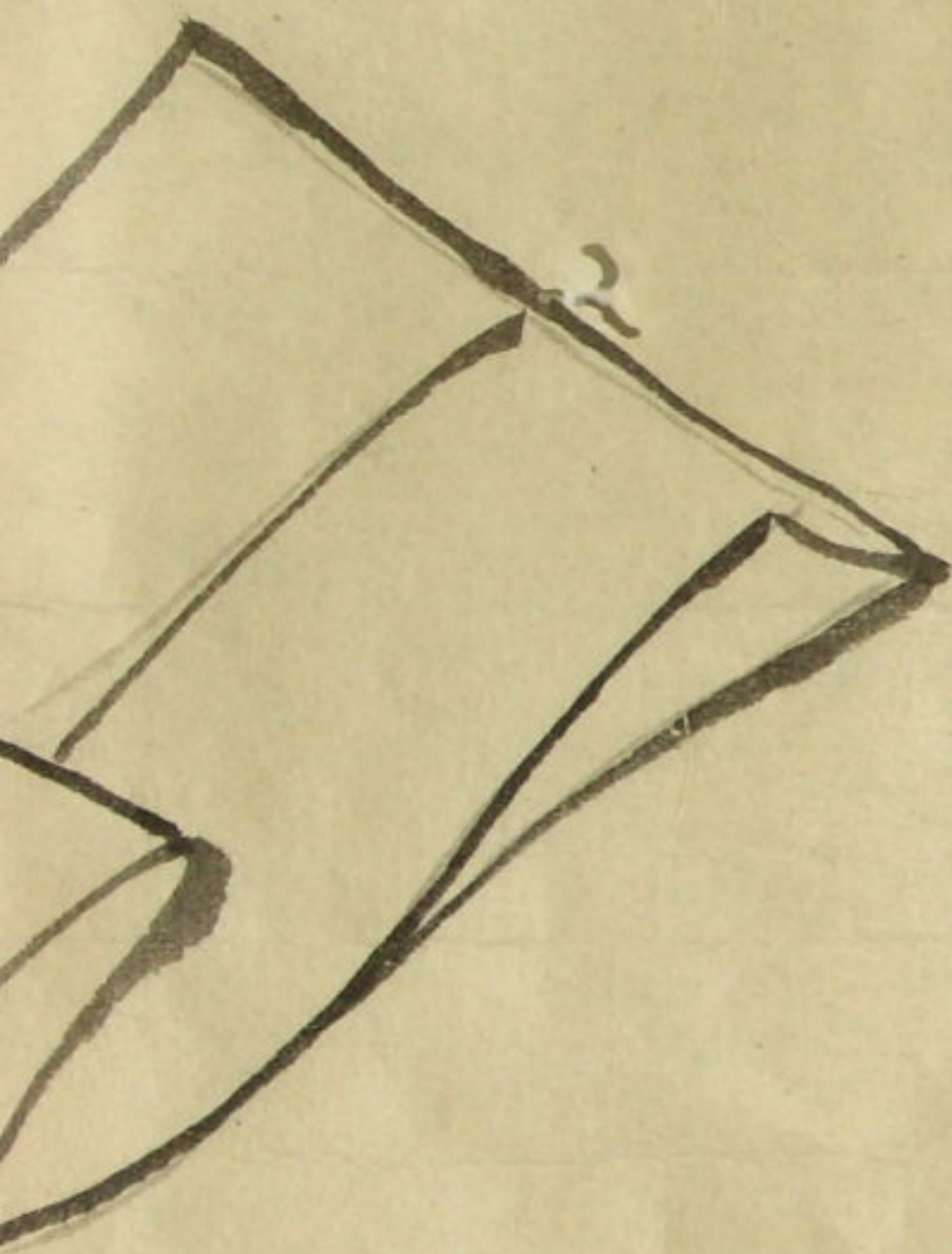


能
母
之
人



編
盧
藏



純貞公

左記貫文

白布の幅は三尺五寸
下地の色は白
縫い糸は黒
裾の幅は三尺五寸
あき幅は二寸
右記貫文
白布の幅は三尺五寸
下地の色は白
縫い糸は黒
裾の幅は三尺五寸
あき幅は二寸

左記貫文

右

左記貫文

白布の幅は三尺五寸
下地の色は白
縫い糸は黒
裾の幅は三尺五寸
あき幅は二寸



鍋盧藏



九河内躬恒

左 九河内躬恒
いほむしむらふ春の光にまはれ
しうらむと春の光のまはれ
恒内河内躬恒の御影
一志のまはれとまはれ
恒内河内躬恒の御影
一志のまはれとまはれ



右
左 九河内躬恒
いほむしむらふ春の光にまはれ
しうらむと春の光のまはれ
恒内河内躬恒の御影
一志のまはれとまはれ
恒内河内躬恒の御影
一志のまはれとまはれ

左 九河内躬恒

左 九河躬恒
いほくしむらさきのあはれまはら
らうとて若師のあはれ
恒はひの松平藤原の
あはれまはら
恒はひの松平藤原の
あはれまはら

九河内躬恒



右
世武部
あはれまはら
あはれまはら
あはれまはら
あはれまはら
あはれまはら
あはれまはら

世武部



正
卷之五
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十

五十五部



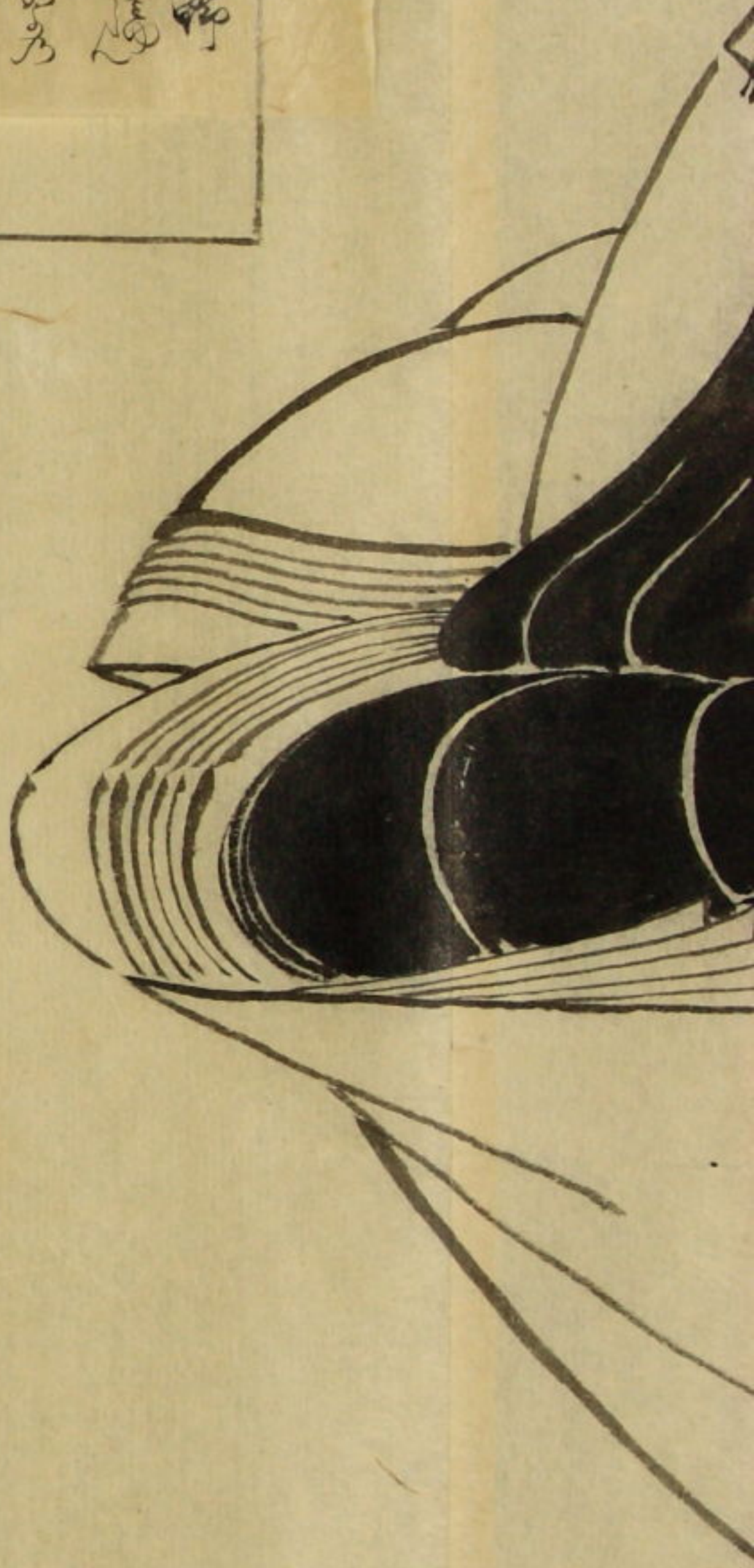
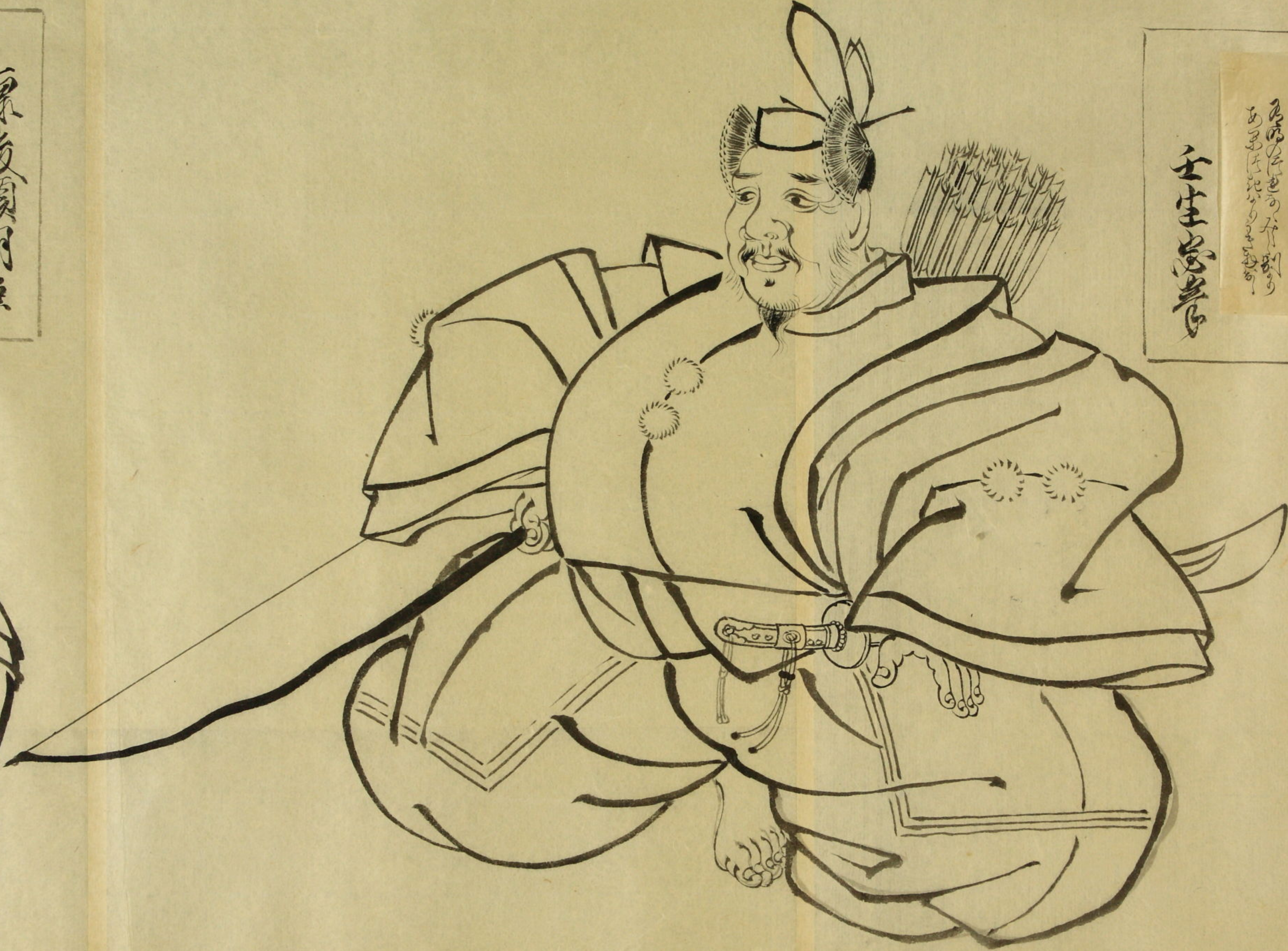
左
五十六部
五十七部
五十八部
五十九部
六十部

五十六部



左
 壬午年
 春三月廿二日
 源後賴朝
 御所
 御座
 御衣
 御袴
 御足
 御履
 御簪
 御髪
 御髪
 御髪
 御髪
 御髪

右
 源後賴朝
 御所
 御座
 御衣
 御袴
 御足
 御履
 御簪
 御髪
 御髪
 御髪
 御髪
 御髪



源俊賴朝臣

右

源俊賴朝臣

源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣
源俊賴朝臣



左

源善朝臣

源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣
源善朝臣

源氏物語

右
源善光
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長

源光朝長

右
一宮能保

一宮能保

源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長
源光朝長



一宮紀伊

右

一宮紀伊

あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜
あはれも〜



大江千里

左大江千里

月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜
月と花と〜

大江千里

左大臣

月三夜にわがわが
我れははるかに
あはれに
いふも
大朝臣の
おのり



宗義雅經

右

宗義雅經

秋の夜は月おまをり
まのまのまの
とふ
後乃を
宗義雅經
おのり



永承議雅經

右

永承議雅經

秋の夜は月も雲もあつたか
まの思ふことのみに頼りて
とふ言ふはれ種をうまむ
後乃ちやれまじり
宗子丹波新田のまじり
おぼしめしや海人の産地

坂上冬實

左 坂上冬實

冬實の御影

冬實の御影

冬實の御影



坂上基則

左坂上基則

三音階
左坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則
右坂上基則



後惠法師

春 後惠法師

春
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師
後惠法師



後惠法師

右 後惠法師

法華の心經を著し、また、
あまのふにみ、後惠法師の
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる



清原深養父

左 清原深養父

清原深養父の
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる

清原深養父の
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる
その心を、その心の内なる



藤原純元

右

藤原純元

らるるあはれはたすれ石上
ゆきとくしむるあはれはたす
恒人あはれはたすのあはれは
月のまはるるあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす



蝉丸

左 野方

あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす
あはれはたすのあはれはたす



蟬丸

左 野店

吾輩は天下の無常無常なるものなり
世に於ては常に生死を繰り返すものなり
是れを悟りては生死を超越するものなり
吾輩は生死を超越するものなり



能因法師

右

吾輩は天下の無常無常なるものなり
世に於ては常に生死を繰り返すものなり
是れを悟りては生死を超越するものなり
吾輩は生死を超越するものなり

今...
左...
清慎公

右
能因法師
多...
聖...
...
...
...

能因法師



清慎公

左 唐 公

今
所
在
也
公
之
名
也
公
之
名
也
公
之
名
也



崇徳院

右

崇徳院

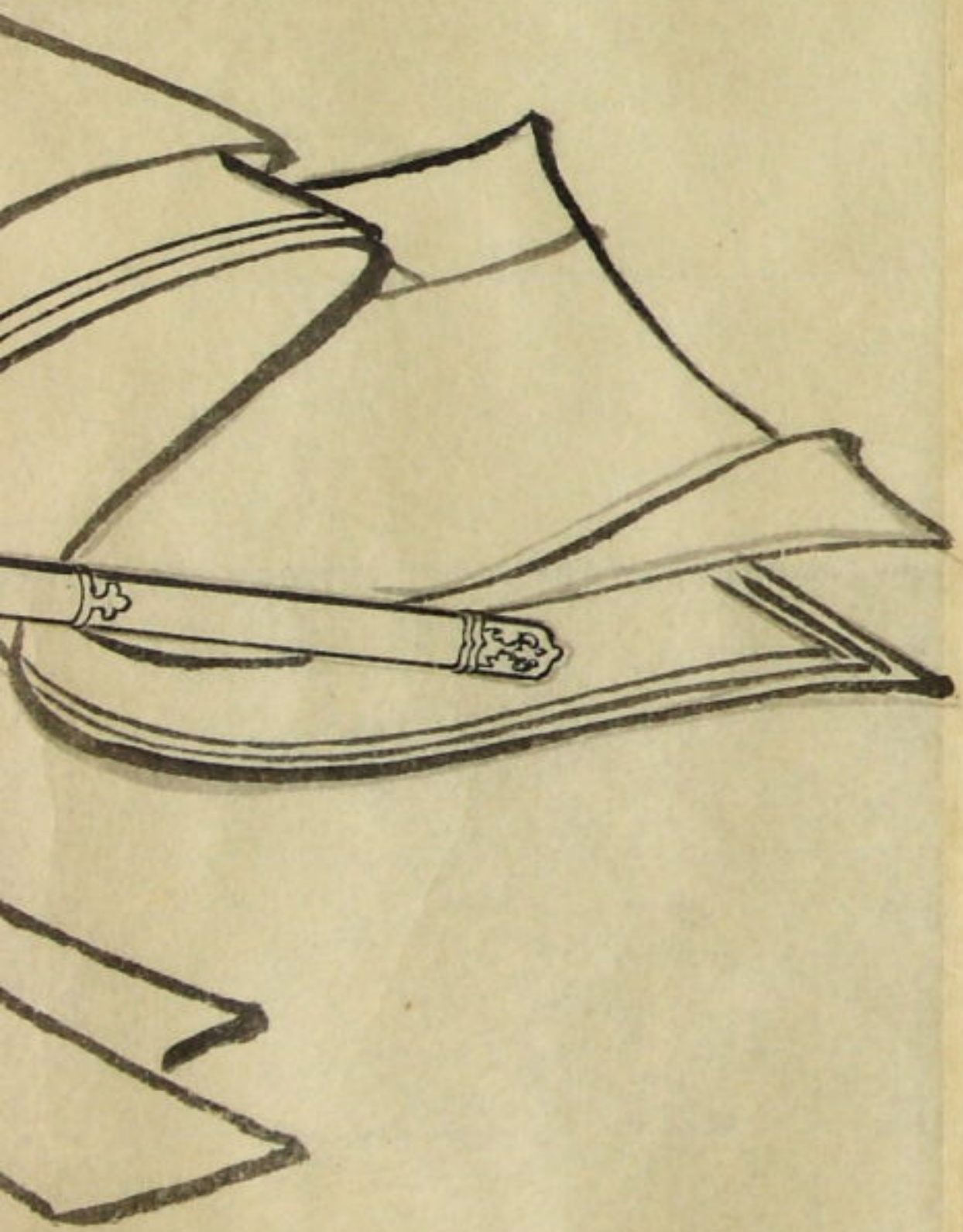
乃松つゝ世のまてたぬまより
白ありのあしきくあしき
能くあしきあしきあしきの
まはるあしきあしきあしきの
まはるあしきあしきあしきの
まはるあしきあしきあしきの



権中納言教忠

右
中納言教忠

絵のありかたの
繪とては
繪とては



権中納言教忠

右
中納言教忠
この人は、すくなく、
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、
傳の國、さうり、
今、い、
つ、

右のあり、
権中納言教忠



相模

右
相模
この人は、すくなく、
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、
傳の國、さうり、
今、い、
つ、

相撲

右
左

平布十好
折心
後
恨
無



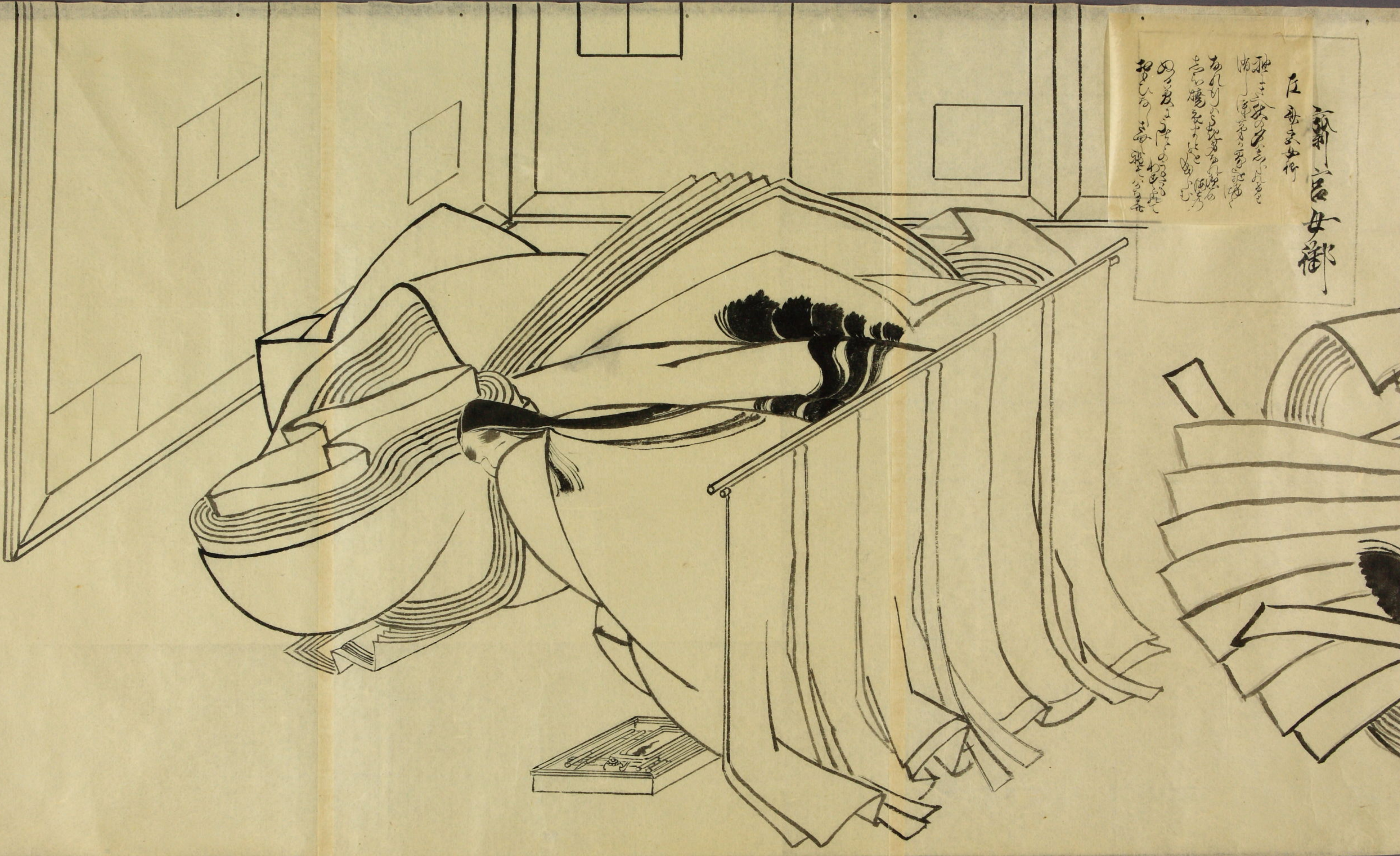
藤原良女御

左

神
あ
た
お

蘇州名女部

神主の御名を
清く神主の御名を
あれりしは神主の御名を
志し神主の御名を
あつたは神主の御名を
おしりしは神主の御名を



太子内親王

右 或曰太子
能為太子外之故也
形之山と月をまひん
亦曰并木の井とまひん
之の井と村とあそび
いんて、あまふと
このあまふと



いづれもあはれむく
この世をわたりて

斗子内親王

右 迎

左 迎

大なる御座りては
おはれまじき御座り
奉り給はれ月日は
あはれまじき御座り
あはれまじき御座り
あはれまじき御座り
あはれまじき御座り
あはれまじき御座り

小太郎侍



小公卿女侍



七合

右

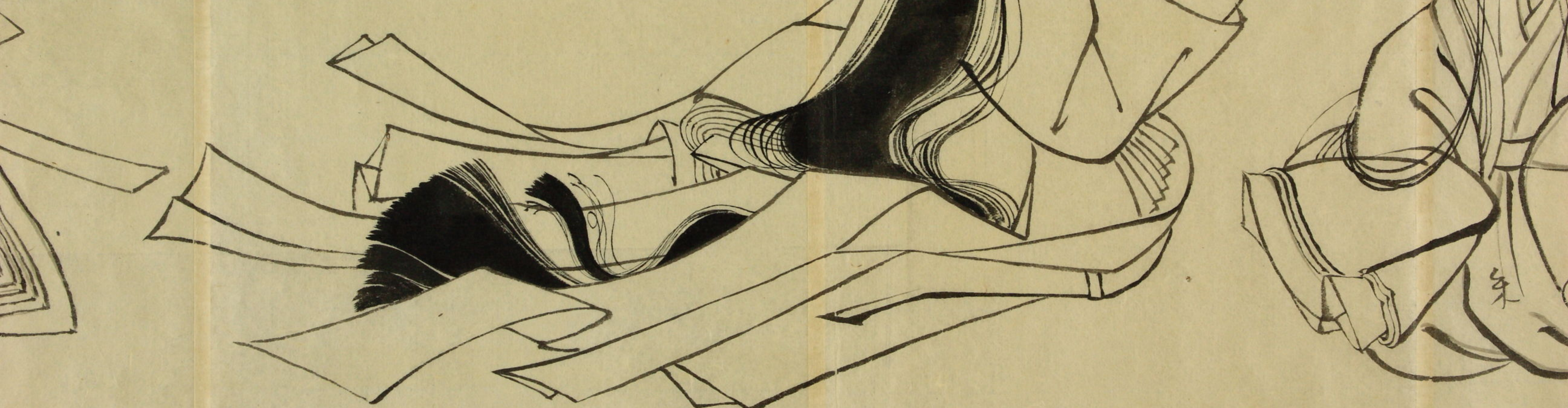
小公卿の

忍びて誰より人のあつても
うきと能くいひあはれす
一の舞をきかして一抱ふらむ
あはれとてあはれとてあはれ
大層いふ舞の友のあはれ
あはれとてあはれとてあはれ

申勢

左申勢

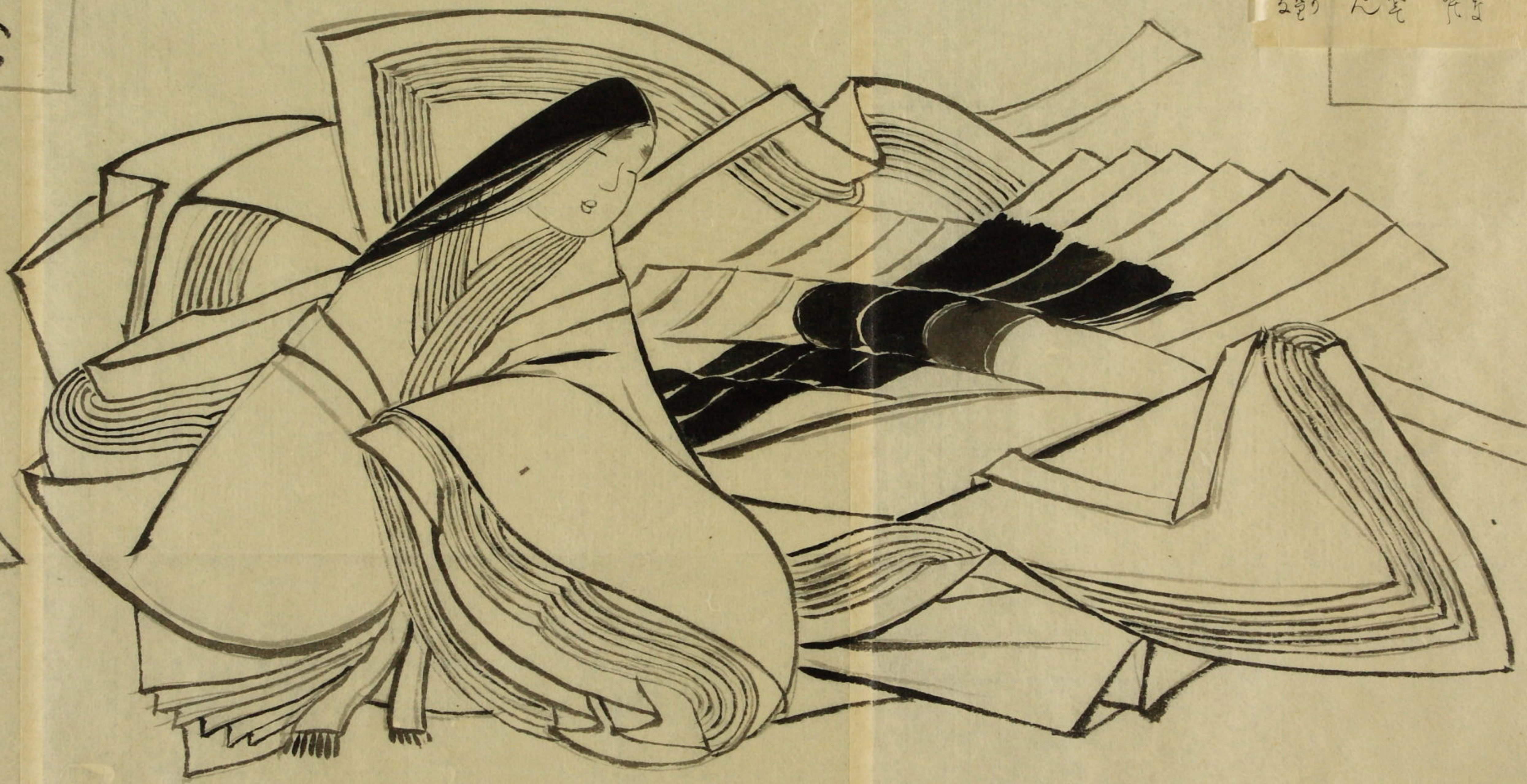
林檎の皮を剥くやうに
あはれとてあはれとてあはれ



申勢

左申勢

林檎の皮を剥くは
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり



花子園主人

本

花子園主人

此の巻は花子園主人の
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり
おもしろい事なり

花園公人信

右

源氏物語

此の巻は源氏物語の巻の
一巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の
巻の巻の巻の巻の巻の



源信明

左

源信明

左 源信明

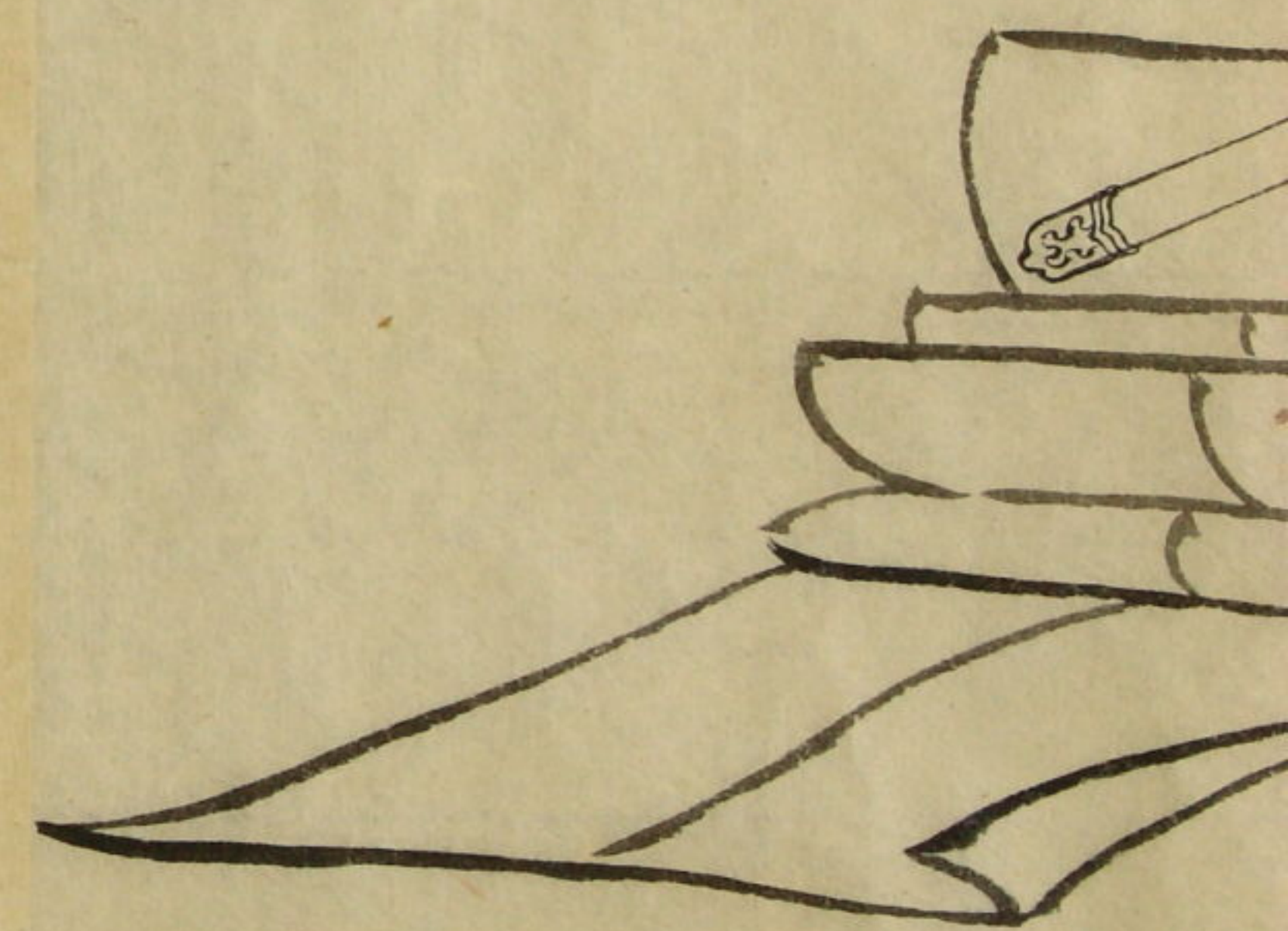
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜

刑部公紀兼

右

形部公紀兼

あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜
あはれいふ月夜は月夜



刑部公範兼

右

形部公範兼

吾友ある誰と病みまは
ぬにわらふと世もあかき
月三つとみよひにけし
あつてはこころをさす
口はげしくもなをさす
あつてはこころをさす



漢江公

左
漢江公



漢道公

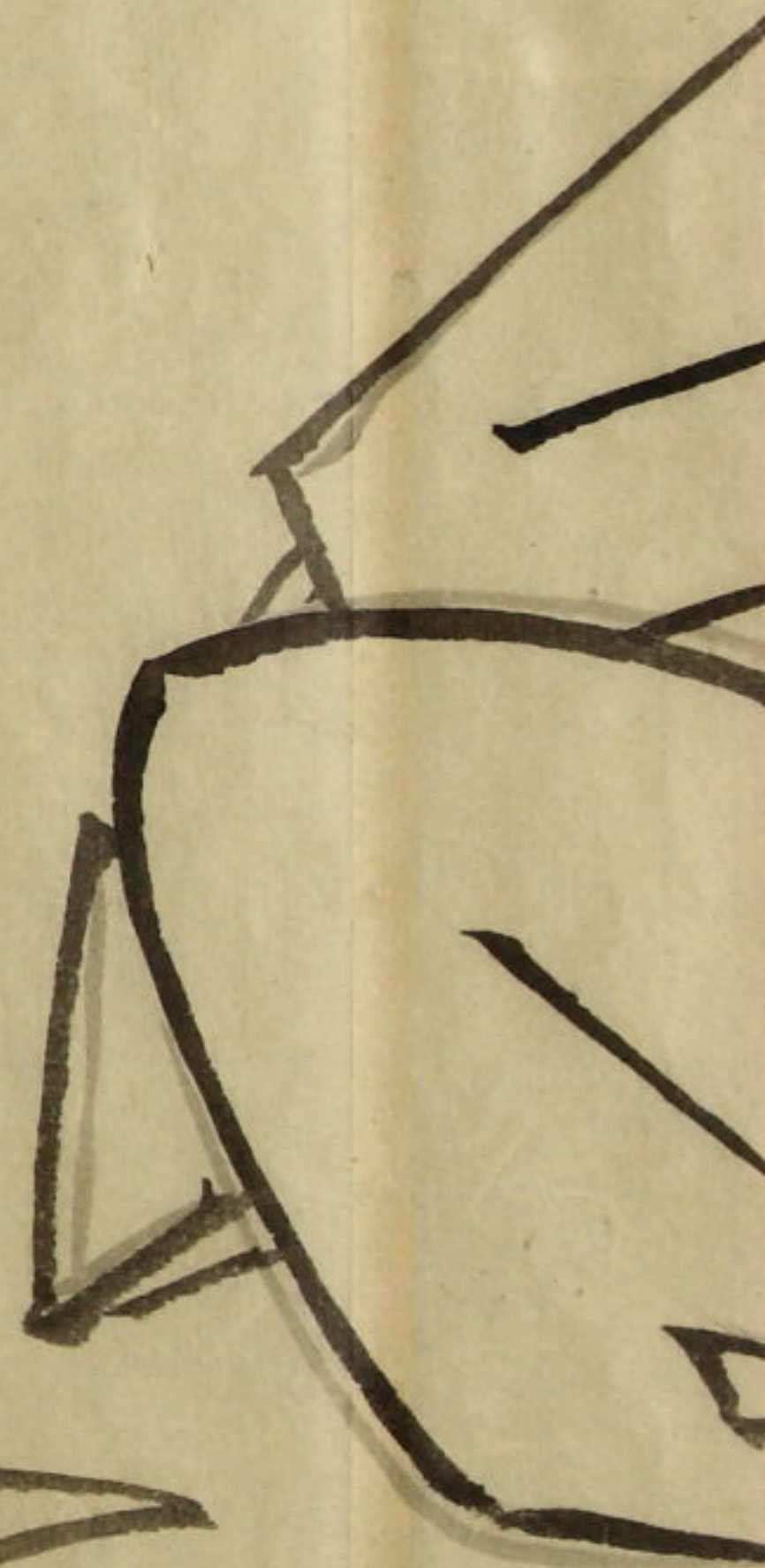
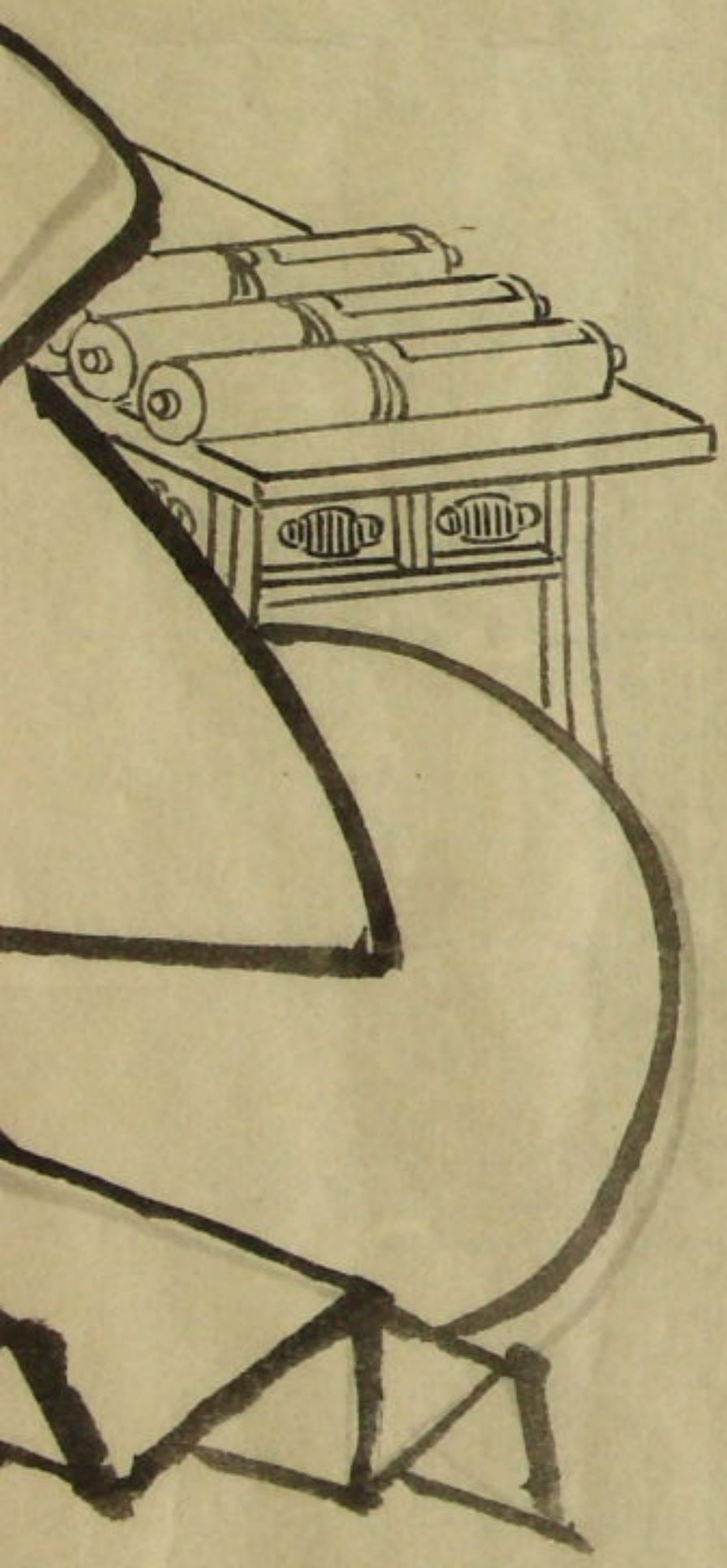
左 漢道公

毎日のことごとく
守の徳にありぬ
深き徳にありぬ
河の方接をせし
前守をせし
人ものことごとく

白河院

右 白河院

長安の院にありぬ
ありぬ
大なるありぬ
ありぬ
ありぬ



白河院

右 白河院

左の面、右の面、この面、この面、
とある、この面、この面、
この面、この面、この面、
この面、この面、この面、
この面、この面、この面、

平朝臣無威

左 平朝臣

平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、
平朝臣無威の面、



平朝臣實盛

左平朝臣

平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛
平朝臣實盛

藤原公能

右

藤原公能

藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能
藤原公能



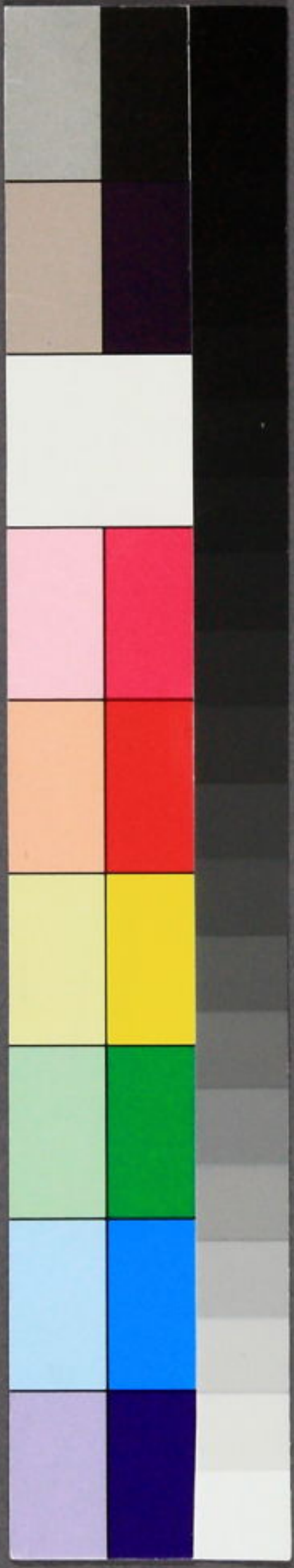
藤原赤能

本 藤原赤能

みまへてかかるといふ程
さかひのしるしとて
かゝるのをたてしむる
かゝるのしるしとて
かゝるのしるしとて
かゝるのしるしとて







卷之二
 同
 時
 不
 同



2/2

特別
 子4
 6345
 2





時代不同

四番



主速藤保女

巻二

2/2

特別
子4
6345
2

猪飼C
F.1
時代不同
大阪市立博物館

301

時代不同

